

災害に強いまちづくり



【原学区】

■世帯数：5,654 世帯

■人 口：12,850 人

■面 積：1.174 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

原住宅集会所および下原公園において天白土木事務所による樋門の仕組みや土のうの作り方、積み方についての講習会を開催した。参加者数は約 120 人。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布

2 きっかけ、背景

平成 12 年 9 月の東海豪雨により原二丁目地内で浸水した。その際樋門の開閉が問題となっていた。天白土木事務所から樋門の説明を受けた後、自分たちでできることは何か、自助・共助・公助の中でただ待つのではなく、情報を共有することで、減災につなげようという機運が高まったことがきっかけ。



3 実施の体制

- (1) 運営メンバー
区政協力委員、消防団員 計約 20 人
- (2) 他団体との協力
天白土木事務所、原消防団



4 実施のスケジュール

H24 年5月 学区内の関係団体と打合せ（第1回）
天白土木事務所と打合せ



6月 学区内の関係団体と打合せ（第2回）



7月 学区内にチラシの配布



7月 災害につよいまちづくり事業の開催

5 成果と課題

成果・効果

防災に対する住民の意識が高まったほか、講習会に参加した住民間の交流が深まった。

